

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成23年6月30日

大分県知事 殿

提出者 大分県中津市耶馬溪町大字深耶馬1523  
 住所 有限会社 福田農園  
 氏名 代表取締役 福田 実  
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 TEL・FAX 0979-55-2562

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 福田農園
事業場の所在地	大分県中津市耶馬溪町大字深耶馬1523
計画期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	母豚1,043頭-経営
③従業員数	17人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜糞尿①糞:自己で堆肥化 ②尿:自己で基準内河川放流 家畜死体①処理業者へ委託処理



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

```

    代表(廃棄物統括責任者) — 廃棄物処理方針の決定
                               廃棄物処理に関する各種事項の決定
    |
    場長(廃棄物実務担当責任者) — 廃棄物処理計画の作成
                                    マニフェストの交付、管理
                                    各種報告書の作成
    |
    作業員(廃棄物実務担当者) — 廃棄物処理等の報告書作成
                                    廃棄物処理実務
    
```

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成22年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	豚死体
	排出量	23,835 t	70,480kg t
	(これまでに実施した取組) (70 <sup>kg</sup> t)		
	家畜糞尿	尿: 処理後、河川放流(15,229 <sup>t</sup> /年) 糞: 再生利用事項	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	豚死体
	排出量	24,000 t	65 t
	(今後実施する予定の取組) 家畜糞尿 { 尿: 15,000 <sup>t</sup> /年 処理後河川放流 糞: 再生利用事項		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	8,606 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	8,600 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (平成22年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(平成22年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成22年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	豚の死体	
	全処理委託量	70.49 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	70.49 t	t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 全て 豚の死体及び胎盤は、化製処理場に委託処理している。(マニフェスト回収で確認済)		

## (第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜(豚)の死体	
	全処理委託量	65 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	65 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
豚の死体は、現状どおり、全2ヶ所処理場に委託処理する。			
※事務処理欄			

## 堆肥分析通知書

平成18年12月21日

(有)福田農園 殿

JA全農おおいと土壤診断センター

平成18年12月5日申請のあった堆肥計1点の分析結果について、下記のとおり通知いたします。(現物当たり)

No	生産者	仮比重 現物	水分 %	pH (1:10)	EC (1:10) mS	N % チッ素	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> % リン酸	K <sub>2</sub> O % 加里	CaO % 石灰	MgO % 苦土	Zn ppm 亜鉛	Cu ppm 銅	C % 炭素	C/N 炭素率
1	(有)福田農園	0.683	27.1	8.6	6.9	2.67	6.51	2.45	6.21	1.89	783	182	25.83	9.7

## &lt;参考&gt;

ブロイラー糞ふんの分析例

分析値例	0.554	29.2	9.1	11.1	2.44	4.66	4.40	6.28	1.48	381	61	24.09	9.9
------	-------	------	-----	------	------	------	------	------	------	-----	----	-------	-----